

組合だより

【 第279号 平成29年9月 日本羊腸輸入組合 】

アポロ計画と聞いて懐かしく感じるのは40代以上の人でしょうか？月面着陸の映像を見て、そこに至るまでの技術開発や緻密な準備に思いを巡らすことなく唯単純にアメリカは凄いなあと思ったものです。

現在、政府が導入を推進しているHACCPシステムは、このアポロ計画の中で始まったものです。そもそも、宇宙には医者はいない、治療もできない、だから宇宙食は絶対安全でなければならないということで、宇宙食の工程管理を徹底し、安全性を保証したものと承知しています。このHACCPが食品の衛生管理のための国際標準となってきた、日本でもその普及が必要とされているのは十分理解できます。とは言っても、日本は従来から食品安全には十分な取組みを行っていて、官民が一体となって、欧米よりももっと厳格に規制・管理されてきたようにも思うのですが、O157食中毒や異物混入事件、廃棄食品の流通事件など、最近では「どうした日本企業(喝)」と言いたくなる事件も発生して、より厳格な衛生管理が中小規模の食品等事業者にも求められるのは当然の流れだと考えます。

平成12年に検査委員会がまとめた「検査所における衛生管理システム」(平成27年に改訂)は、HACCPシステムの概念を取り入れて検討されたものですが、今後も社会的要請に応える取組みを行うことも、組合に求められることのひとつだということを改めて思います。

1. 平成29年8月の主な組合活動報告等

○8月23日 第2回組織・財政委員会

組合本部会議室において、15名中13名の委員が出席し開催されました。第1回委員会で提起された事業素案について討議し、継続して行っていくべき事業等について、基本的な方向がまとまりました。

○8月24日 7月分報告統計の結果報告(別掲をご参照ください)

○8月28日 事務連絡の送付

中国以外の国との新衛生条件の協議状況に関してお知らせしました。対象国によって多少の進捗の違いはありますが、新衛生条件に基づく加工保管施設の指定が行われないう限り、当該国からの輸入はできなくなります。

【財務省貿易統計】

平成29年7月の天然ケーシングの総輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 312.5 t (前月比△100.4 t、△24.3% / 前年同月比+72.9 t、+30.4%)
- ・中国原産 220.6 t (" △ 81.0 t、△26.8% / " +45.9 t、+26.3%)
- ・豪州原産 32.5 t (" △ 20.2 t、△38.3% / " △24.1 t、△42.6%)
- ・NZ原産 43.6 t (" △ 13.4 t、△23.5% / " +38.1 t、+691.2%)

【組合受付統計】

平成29年8月の組合受付数量は、次のとおりです。

- ・受付数量 合計：8,500ハクス
(羊腸：8,500ハクス、豚腸：0ハク)
 - ・前月比 △20,354ハクス(△70.5%) / 前年同月比△781,519ハクス(△98.9%)
- *詳しくは組合ホームページをご確認ください。

【組合報告統計】

平成29年7月の輸入数量は、次のとおりです。

- ・報告数量 合計：785,720ハクス
(羊腸：771,720ハクス、豚腸：14,000ハク)

2. 横浜検査所だより

①新秋の風が心地よい季節となりました。

夏も終わり、検査所の終わりも近づいておりますが、消毒終了の最終日まで事故等の無いよう消毒作業を行ってまいります。

②8月分の搬入数量及び消毒数量は、次表のとおりです。

種別	前月の繰越分	搬入数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	0	24,734	24,734	0
豚腸	0	0	0	0
計	0	24,734	24,734	0
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸=ハクス、牛腸=Bundle)

3. 今後の主な予定

- 9月20日 消毒必要輸入貨物の登録締め切り
- 10月25日 第3回組織・財政委員会 / 第2回理事会
- 11月 6日 臨時休業 (創立記念日)
- 12月20日 第4回組織・財政委員会 / 第3回理事会

4. 事務局から

- 中国以外の国との新衛生条件の協議状況については、累次お知らせしておりますが、現行衛生条件に基づく輸出証明書は9月末日までに発効されたものが有効です。他方、10月中には横浜検査所（八幡橋）は閉鎖することとなりますので、10月以降に現行衛生条件による輸入を予定されている場合には、9月20日までに、その輸入予定を事務局に登録するよう御願いたします。
- 既にお知らせしておりますが、昨年度まで無償で配布しておりました販売促進用カレンダーは、来年版（2018年版）から有償で作成することとなりました。9月中には購入申込の御案内をしますので、よろしく御願いたします。なお、カレンダーの体裁は、今年同様の「月めくり卓上型」です。

当組合の歴史③：組合事務所・検査所の変遷

【日本羊腸輸入組合（本部）】

昭和38年11月 5日 日本羊腸輸入組合設立
（恵比寿：ハムソーセージ会館3階）
昭和45年 8月31日 事務所移転（五反田：吉野屋ビル4階）
現在に至る

【横浜検査所（八幡橋消毒所）】

昭和39年 4月27日 横浜検査所設置（動物検疫所内）
（平成7年11月～平成8年5月 改築工事による一時閉鎖）
現在に至る

【大黒町検査所（日新運輸倉庫(株)）】

昭和45年 2月10日 開所
昭和49年12月14日 閉所

【万国橋検査所（日新運輸倉庫(株)）】

昭和52年 3月15日 開所
昭和53年 3月31日 閉所

【万国橋検査所（日新(株)）】

昭和62年 2月23日 開所
平成 7年 3月31日 閉所

【新山下検査所（富士倉庫(株)】

平成 7年 4月 5日 開所

平成15年 2月10日 閉所

【新山下検査所（矢吹海運(株)】

平成16年 4月 9日 開所

平成29年 5月20日 閉所

【成田検査所】

昭和48年 8月31日 竣工

昭和53年 5月20日 開所

平成29年 4月28日 閉所

以 上